

結 果 報 告

大会名	平成28年度第68回日本ハンドボール選手権大会				
競技日	12月20日 (火)	試合番号	ク	回戦	1
種別	男子	会場	Iスタジアム八王子・駒沢体育館		
Aチーム			Bチーム		
明治大学			日本体育大学		
得点合計	小計		小計	得点合計	
34	19	前半	12	27	
	15	後半	15		
		第1延長(前半)			
		第1延長(後半)			
		第2延長(前半)			
		第2延長(後半)			
		7mTC			

【 戦 評 】

記載者氏名

青木 剛士

お互いに相手の手の内を知り尽くした関東大学勢同士の対戦。日体大はスローオフ後、佐藤のステップシュートで先制するも、明大は相手のパスミスを実に速攻につなげるなどしてすぐさま逆転、さらにその後、明大は日体大のパスミス等につけ込み、15分で8 - 4とリードを広げた。日体大は15分に細川が退場したもののこれを何とかしのぐと18分に明大吉野の退場、さらに2度のPTを実に決めて10 - 7とし流れをつかみかけたに思えたが、明大の吉野、門間らの得点により点差は開き、前半は19 - 12で終了した。

後半、日体大は立ち上がり相手のパスミスからの速攻を足掛かりにした3連続得点、5分過ぎの明大滝澤の退場、クイックスタートなどからリズムにのり、15分には22 - 23まで追い上げた。一方、明大はその後再び門間、吉野らが得点を重ねることで25分では6点差に広げること成功。終盤日体大は積極的なプレスディフェンスで勝負に出たが、最終的に明大が34 - 27で日体大を振り切り、2回戦へ進出した。